

質疑並びに一般質問

6日間にわたり、次の23人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各会派質問者が作成しています。

柏清風

助川 忠弘

●手賀地域の教育環境改善
 問 手賀地域の教育環境改善のために短期的には学区の弾力化で対応しても、中期的にはスクールバスの導入を、長期的には特区による小中一貫校を建設し、本市の新たな魅力の発信とすべきではないか。
 答 手賀地域については、学校適正配置手賀地域協議会を立ち上げて会議を重ねており、本年9月には手賀地域の学校のあり方を提言いただく予定となっている。また、風早北部小学校の教室不足に関しては、学区外就学の弾力化により対応を進めているが、通学路の安全確保やスクールバスを含めた交通手段の整備等を検討していく考えである。

●大学との連携事業について
 問 学生という財産・人材を活用し、市の事業を提言する政策コンテストを実施してはどうか。
 答 事業仕分けでは要改善となったが、大学との連携策を話し合う貴重な意見交換の場

であり、継続する考えである。議員からの提案などを紹介しながら、学生主体による政策提言、地域づくりができるような事業の実現に向けて取り組んでいく。

●市ホームページについて
 問 もっと見やすく、情報を得やすいホームページにリニューアルすべきではないか。
 答 現在、リニューアルについて検討している。アクセス方法や各課で更新ができるようにするなどの改善を行い、平成23年3月には実施できるような進めている。

●職員モチベーションをどのように上げるか
 問 平成22年の職員採用試験申込者数は2521人、採用者数68人、倍率37・1倍で、過去には倍率62・5倍という年もあった。職員には大変優秀な人材が集まっているが、職員アンケートの結果では、「職員に元気がないと感じる」と答えた者が52・9%にのぼる。市長は今後どのような取り組みをするのか。
 答 調査結果を見て大変驚いている。すぐ検討したい。

●スポーツ施設整備について
 問 柏レイソル、JXサンフラウーズを初め本市にはプロ及びトップスポーツ団体が幾

中沢 裕隆

つもあるが、サッカー専用グラウンドは2カ所しかない。体育館の設置数は中核市で最少となっており、スポーツ施設整備は大変おくれれている。スポーツ振興計画に基づく施設整備の今後の方針は。
 答 市だけでは限界がある。サッカー協会と協力して管理運営するなど、検討したい。

●ローレルヒルズ手賀の杜について
 問 通学区の学校が既に児童の受け入れキャパシティを超え、他の学校に行かざるを得ない状況での学区の弾力化という表現は不適切である。また、事業者に対して社会的責任を果たしていただくよう協力を求めるなど市長の姿勢が必要と思うが。
 答 事業者への要望は行いたい。この地区の方にできるだけ負担をかけない方法を教育委員会と検討する。

古川 隆史

●環境行政について
 問 我孫子市と清掃工場の共同設置の議論をしているが、具体的にどのような選択肢が議論されているのか。
 答 両市の状況を把握するためにお互いの処理施設の視察や両市の人口推計、ごみ量などの基礎データの整理を行っている。具体的な選択肢に関する研究については今後、基礎データの分析を行いながら複数の共同設置のパターンについて比較検討していく。

●我孫子市議会の議事録を読むと、共同設置の話が進んでいるように見える。市長は市の借金を減らすと言っており、現行の3清掃工場体制やごみ袋一つとっても大きな議論がある。年度内に結論を出すには、無理があるのでは。
 答 これから細かい核心の議論になってくるが、両市にお



中央体育館



北部クリーンセンター

新 政

山田 保夫

●事業仕分けについて
 問 8月末実施した事業仕分けについて、私の提言を述べたので検討されたい。①事業仕分けの結果を23年度予算に反映させ、要改善の指摘にどう対応されるのか②全事業を行政経験のある市外の方や、市民公募で評価者を選ぶこと。
 答 最終方針は順次決定する。①廃止の結論が出た事業については、原則として23年度予算に反映させる。また、要改善をどのように改善していくか外部に公開する努力をする。②全事業をやったことに近い結果となるよう運営していく。③評価者に行政経験のある人や市民公募等、今後検討する。

て検討を行っていくこととなる。現在その前段階の話し合いを行っている。

●子ども手当について
 問 多くの首長が地方負担に反対する立場を表明しているが、市長の見解は。
 答 一部の市町村で出ている事務手続の返上は考えていない。社会でどのように子供を育てるかに依っては地域によってまちまちであり、一律に現金給付をするよりは、サービス給付のほうが現実的な対応ではないかという認識を持っている。今後、全国市長会等を通して訴えていきたい。

市民サイド

宮田 清子

●柏駅東口再開発ビル
 問 新中央図書館建設をやめて、消費生活センターなどのためにビル床を買うのか。
 答 購入するかを含め検討していきたいかならない。

●財政難だから新しい事業はできないと言いつつ、必要、緊急性の低い施設のために床を買うのはおかしい。都市計画決定の前に、資金計画を詳しく公表すべきだ。
 答 タイミングを見て出す。

●職員の収賄事件
 問 本市の懲戒審査委員は副市長と部長なので処分が甘い。埼玉県志木市のように職員を入れずに、弁護士など民間の

委員にすべきでは。また契約を電子化すれば、参加業者がふえ、記録も残り、事務も軽減される。経費はかからないというので検討すべきでは。考えてみたい。

松本 寛道

●職員給与について
 問 人事院勧告を超えた職員給与の支給はすぐにやめるべきではないか。
 答 現在本市の支給は、国の示した基準を超えて支給している。職員組合等との協議を進め、人件費の適正化に向けて努力する。

●公設市場の再整備について
 問 移転するとした場合に、53億円と見積もっている現市場の用地売却は現実的か。
 答 現市場は交通の便に恵まれた環境にある。最近の取引を見ても、相応の需要がある

体制をどう構築していくのか。
 答 就労支援センターは、18歳以上の大人の就労支援も行っていく。また、大人の発達障がい相談は、市の障害福祉課や県の発達障害者支援センターなどが相談窓口となっている。しかし、高度で専門的な相談に関しては、保健所の医師による精神保健相談等に紹介することもある。状況によっては、大人の相談機関の設置も検討していく。

政 和 会

市村 衛

●財政について
 問 市税収入は平成5年の人口31万人当時と変わっていないが支出はふえ、20年度連結バランスシート借金総額は3415億円を超える。秩序正しく運営するための財政規律が必要と考えるが。
 答 市としても財政再建を大前提として考えているが、市の財政が厳しいという状況が市民にそれほど深く認識されていない。今後は広報等を通じて説明していかねければならないと考えている。

●教育施策について
 問 市の3分の1の通学区に問題がある。早急の対応策が必要と考えるが。
 答 柔軟に弾力化を進める。

●戦跡保存について
 問 市内に点在する戦跡を保存してはどうか。
 答 戦跡に詳しい市民団体と協力し、保存及び周知を図る。

●豊四季台団地の建てかえ
 問 団地建てかえに伴い乳幼児施設整備や公益施設整備を計画的に執行するののか。
 答 UR都市機構との協議、調整を進める。

●公設市場について
 問 市の現下の財政状況において、公設市場の移転計画は凍結すべきでは。
 答 市の財政負担とならない

●シティーセールスについて
 問 少子高齢化が進んでいる今、新しい人や企業の定住誘致に向けて、本市を外部へ発信することが求められる。それには、市長だけでなく、市

芳賀 晶

●職員の不祥事について
 問 業者との業務外接触禁止に関する罰則規定はどうなっているのか。また、職員の倫理観の形成についてはどう考えていくのか。さらに、三枚の見積書のうち二枚の字句の筆跡、印字のフォントが同じであることに對してどのような見解を持っているのか。
 答 10月7日付で業務外接触

高城 早苗

●発達障がいについて
 問 今年度、ウェルネス柏内にも子ども発達センターが開設し、幼児期・学齢期の支援体制が整ってきた。来年度から「就労支援センター」が開設し一連の流れができたが、大人の発達障がいに対する相談体制がない。今後、本市の支援



子ども発達センター(ウェルネス柏内)